

コロナ危機で顕在化したFP&Aの脆弱性 = “俊敏性”

- コロナ危機による企業への影響は甚大であり、迅速な戦略の見直しが求められている
- 過去の有事の事例からも回復シナリオは市場毎に異なることが想定される
- 回復後の世の中はこれまでと違う景色になっていることが想定される
- 市場回復の動向を察知して都度戦略や施策の調整を行う、機動力のある経営が勝敗の分かれ目になる

コロナ危機後の 予測不可能な回復シナリオ

Goldman says downturn will be 4 times worse than housing crisis, then an 'unprecedented' recovery

PUBLISHED TUE, APR 14 2020 8:48 AM EDT | UPDATED TUE, APR 14 2020 1:57 PM EDT

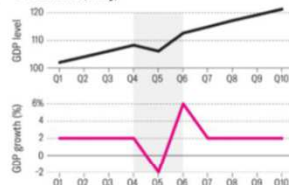
Jeff Cox
#JEFFCOX1928
@JEFFCOXNBCOM

SHARE f t in

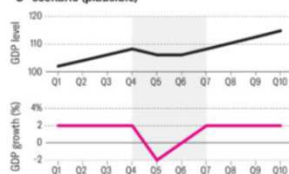
Economic Shock: 3 Scenarios

A V-shaped scenario depicts a classic economic shock, where growth eventually rebounds. In a U-shaped scenario, there is some permanent loss of output after the initial shock. An L-shaped scenario signals real structural damage, with a significant impact on growth.

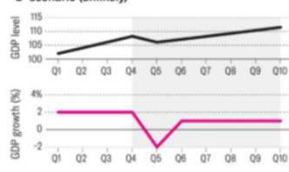
V scenario (likely)



U scenario (plausible)



L scenario (unlikely)



Source: "What Coronavirus Could Mean for the Global Economy", Harvard Business Review, March 2020

ニーズ・ビジネスモデル・ オペレーションの大変革

製品・サービス

顧客との接し方

サプライチェーン

働き方

戦略・経営計画の リバイス・再構築

戦略の再構築

- ・収益構造改革
- ・事業構造改革
- ・財務構造改革

FP&A機能の俊敏性

- ・機動力のある事業シミュレーション
- ・事業部門との協業
- ・データドリブン経営

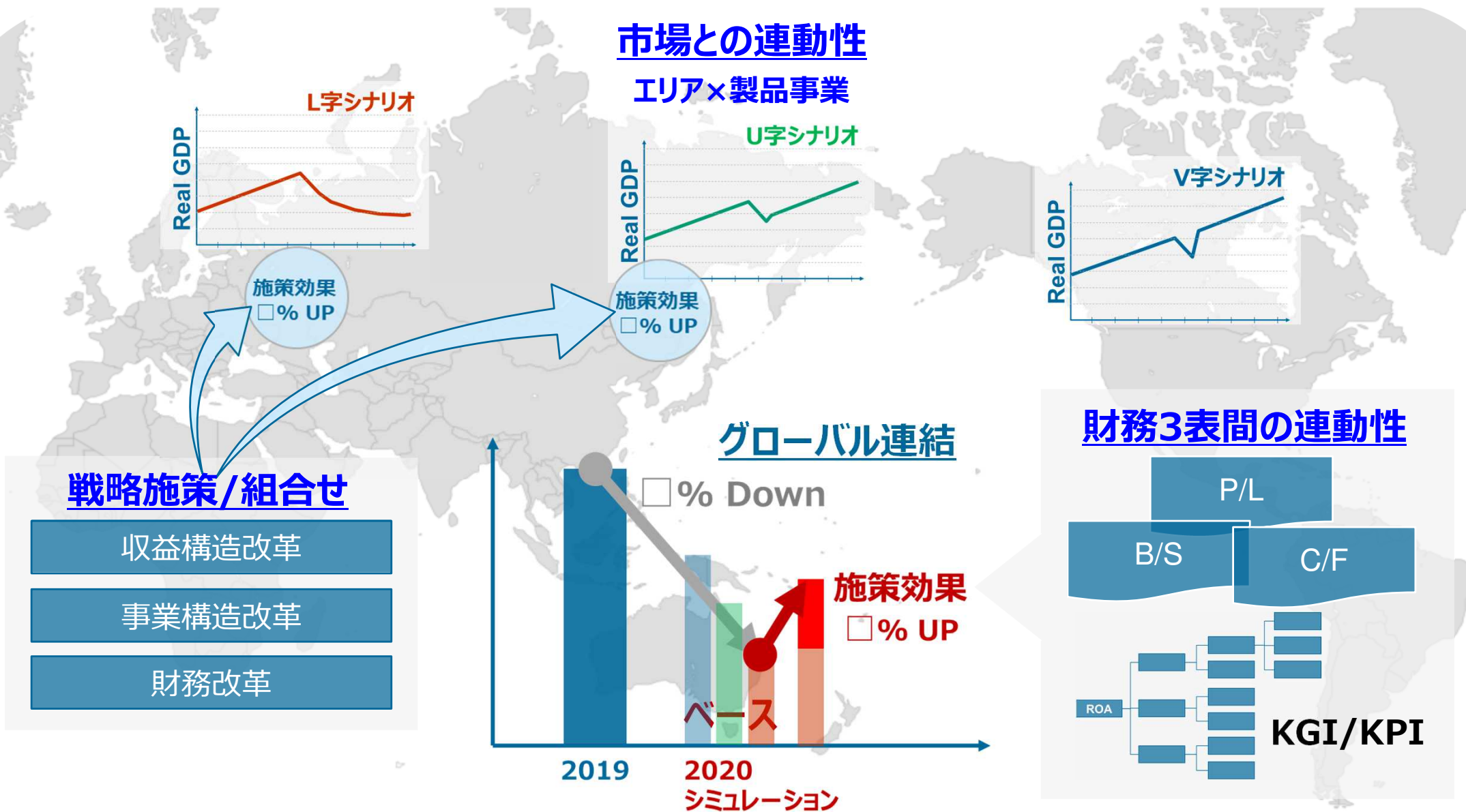
いつ・どこが・どのように回復するのか？

何がどのように変わるのか？

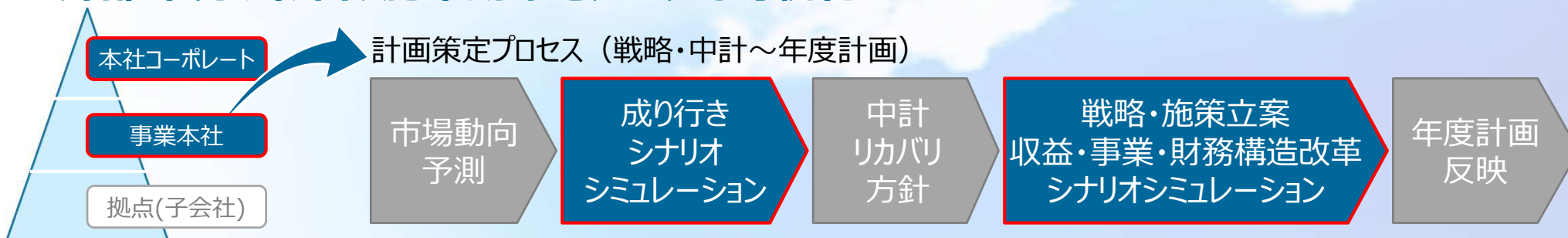
どこまで手を打つのか？

企業への影響を把握し戦略効果をデータで検証する

- 市場予測に基づくグローバルでの業績インパクト(ベース)を把握
- 戦略施策の業績インパクトを見ながら施策/組合せを検討



- 本社・事業におけるトップダウンアプローチ型の戦略シミュレーションが可能
- 中長期視点での市場、製品戦略、ポートフォリオ管理など戦略策定に活用可能
- 外部環境の影響、施策効果をデータで可視化

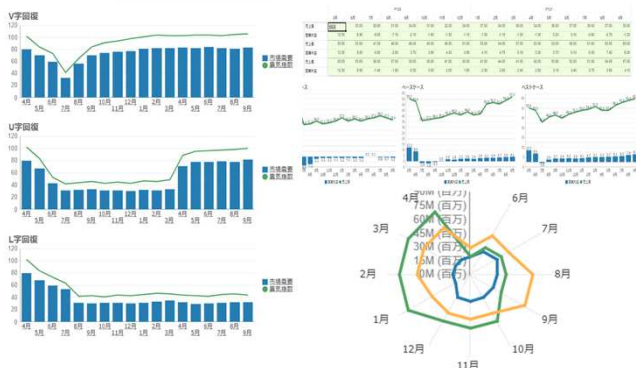


<Strategic Modelingの特徴>

市場との連動性

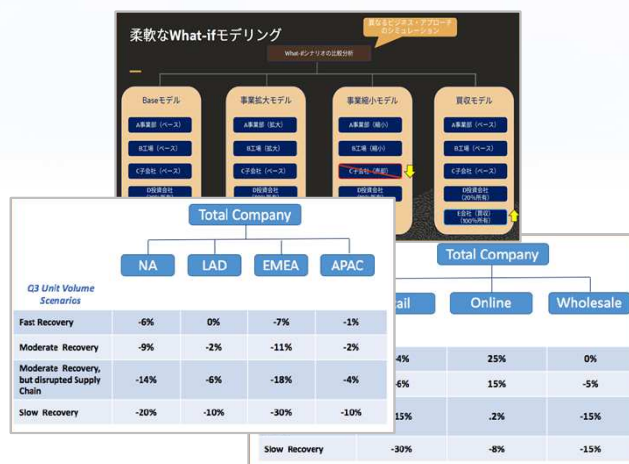
地域・事業ごとに市場と業績との相関性を定義

- ・市場先行指標と販売数量
- ・原料ひっ迫と調達単価、等



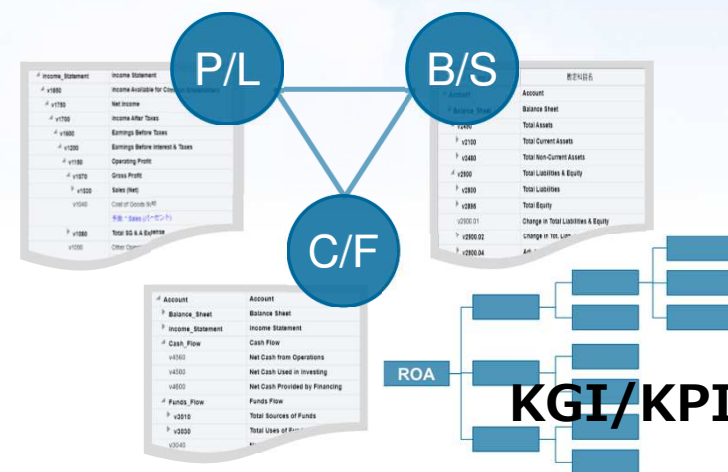
戦略アイテムのWhat-if分析

市場回復のシナリオと戦略・施策の組み合わせで多彩なケースをシミュレーション



財務3表間の連動性

数値の整合性のとれた財務シミュレーション



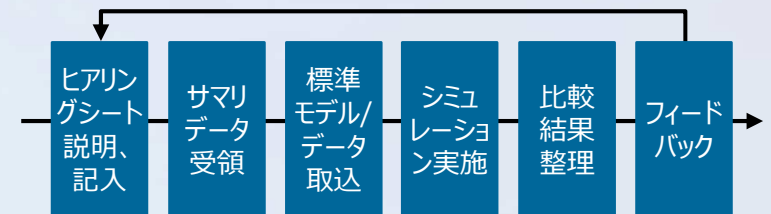
コロナ時代を勝ち抜くFP&A強化サービス

- オラクル社の「Strategic Modeling」を活用した戦略比較シミュレーションを弊社にて実施するサービスを提供します。

戦略比較シミュレーションデータ提供サービス

- コロナ後の対策としての戦略比較シミュレーション・・・①
 - ・ヒアリングシートへの記入及びサマリデータを送付頂き弊社にてシミュレーション実施
 - ※初回シミュレーションは標準モデルにて実施いたします
- モデルカスタマイズ及び戦略比較結果の報告書作成支援
 - ・追加ニーズに応じて戦略検討のためのモデルカスタマイズ、それを活用した中期経営計画見直しのご支援など、お客様のニーズに合わせてご支援を設計、実行いたします。

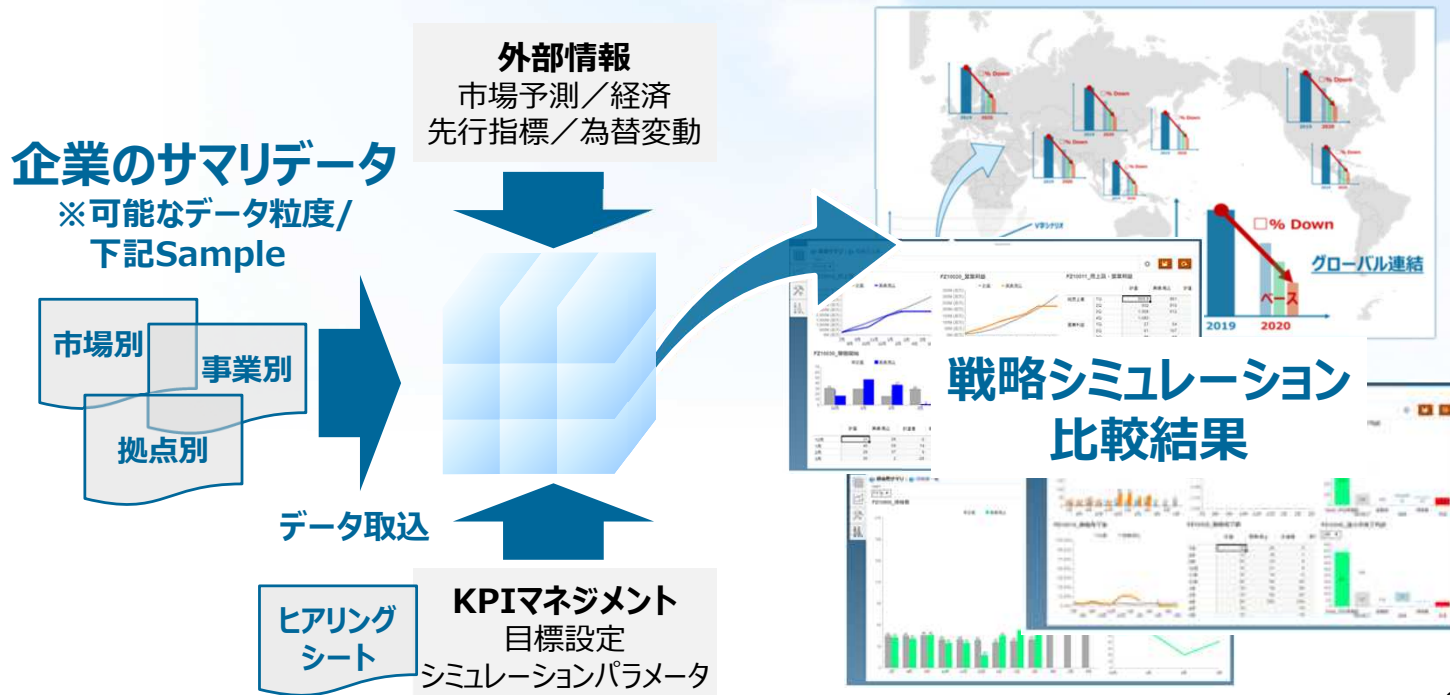
①サービスアプローチ



※上記戦略の実行モニタリングやボトムアップ型シミュレーションのコンサル及び運用支援サービスも別途ございます。より具体的なサービス内容の説明だけでも対応させていただきます。是非お問い合わせください。

Input

Output



お問い合わせ先

アットストリームコンサルティング株式会社

(東京・大阪・名古屋・広島)
担当：渡邊、西村
〒104-0031 東京都中央区京橋2-7-14
ビュレックス京橋 7F
<https://www.atstream.co.jp/>
query@atstream.co.jp
会社：050-3733-6913

Business Consulting

- 経営管理・プロセス改革
- 組織・人材強化
- 事業改革

Advanced Technology

